

政務活動費収支報告明細書

研究研修費・調査旅費

実績報告書 No. 1	項目	研究研修費・調査旅費 (該当する項目を○で囲む)		
	期間	平成 30 年 4 月 20 日 から 平成 30 年 4 月 20 日 まで		
	研究研修名 ・場所等	全国フェミニスト議員連盟、選挙改革フォーラム事務局主催		
		「国際シンポジウム選挙を変えれば暮らしが変わる～モトーン議会からオーケストラ議会へ～」: 東京ボランティア・市民活動センター(新宿区)		
	参加者	1 人 (氏名等) 大島もえ		
経費	研究研修費	22,780 円	調査旅費	0 円
実績報告書 No. 2	項目	研究研修費・調査旅費 (該当する項目を○で囲む)		
	期間	平成 30 年 4 月 23 日 から 平成 30 年 4 月 23 日 まで		
	研究研修名 ・場所等	出産議員ネットワーク主催「どんな職業・立場にあっても当たり前妊娠・出産できる社会」のためには議会はどうあるべきか～これからの民主主義のありかたを考える～: 参議院会館1階101号室(千代田区)		
	参加者	1 人 (氏名等) 大島もえ		
経費	研究研修費	23,120 円	調査旅費	0 円
実績報告書 No. 3	項目	研究研修費・調査旅費 (該当する項目を○で囲む)		
	期間	平成 30 年 6 月 9 日 から 平成 30 年 6 月 11 日 まで		
	研究研修名 ・場所等	福島県南相馬市 第69回全国植樹祭		
		文部科学省 学校施設の複合化について		
	参加者	3 人 (氏名等) 早川八郎、牧野一吉、篠田一彦		
経費	研究研修費	0 円	調査旅費	180,732 円
実績報告書 No. 4	項目	研究研修費・調査旅費 (該当する項目を○で囲む)		
	期間	平成 30 年 6 月 11 日 から 平成 30 年 6 月 11 日 まで		
	研究研修名 ・場所等	文部科学省 学校施設の複合化について		
	参加者	1 人 (氏名等) 大島もえ		
経費	研究研修費	0 円	調査旅費	22,720 円
頁毎項目別合計	研究研修費	45,900 円	調査旅費	203,452 円

政務活動費収支報告明細書

研究研修費・調査旅費

実績報告書 No. 5	項目	研究研修費・調査旅費 (該当する項目を○で囲む)		
	期間	平成30年7月11日から平成30年7月12日まで		
	研究研修名・場所等	国際モダンホスピタルショウ2018(セミナー) 群馬県(群馬)		
		自治体でのビッグデータ、IoT,ICTを健康福祉サービス他 東京文京区 LGBTに対する取り組み		
	参加者	1人 (氏名等) 篠田一彦		
経費	研究研修費	18,110円	調査旅費	24,060円
実績報告書 No. 6	項目	研究研修費・調査旅費 (該当する項目を○で囲む)		
	期間	平成30年8月9日から平成30年8月9日まで		
	研究研修名・場所等	出産議員ネットワーク研修会 香川県(香川)		
		IPU「ジェンダーに配慮した議会のための行動計画」 ニュージーランド首相の産休と子育て支援施策		
	参加者	1人 (氏名等) 大島もえ		
経費	研究研修費	25,520円	調査旅費	0円
実績報告書 No. 7	項目	研究研修費・調査旅費 (該当する項目を○で囲む)		
	期間	平成30年8月21日から平成30年8月21日まで		
	研究研修名・場所等	兵庫県明石市 手話推進政策、市議会の障がい者に配慮した議会運営		
		兵庫県尼崎市 次世代育成施策について		
	参加者	1人 (氏名等) 大島もえ		
経費	研究研修費	0円	調査旅費	16,980円
実績報告書 No. 8	項目	研究研修費・調査旅費 (該当する項目を○で囲む)		
	期間	平成30年10月10日から平成30年10月12日まで		
	研究研修名・場所等	新潟県長岡市 第80回全国都市問題会議		
		テーマ「市民協働による公共の拠点づくり」について		
	参加者	3人 (氏名等) 早川八郎、牧野一吉、篠田一彦		
経費	研究研修費	157,605円	調査旅費	0円

頁毎項目別合計	研究研修費	201,235円	調査旅費	41,040円
項目別合計 (最終ページに記載)	研究研修費	247,135円	調査旅費	244,492円

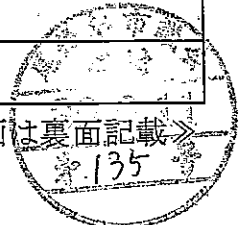
政務活動費実績報告書

研究研修費・調査旅費

実績報告書 No. 1

項目	研究研修費・調査旅費 (該当する項目を○で囲む)		
期間	平成 30 年 4 月 20 日		
研究研修名	国際シンポジウム 選挙を変えれば暮らしが変わる		
場所等	東京ボランティア・市民活動センター		
参加者	1 人 (氏名等) 大島 もえ		
研究研修・調査の項目	I 部 各国事情報告		
	・ノルウェー「世界で最も幸せな国の選挙制度」		
	・ニュージーランド「小選挙区制を比例制に変えた国」		
	・韓国「クオータ制とその実態を選挙制度から見て」		
	II 部 質疑、討論		
	適用	金額	備考
経 費 内 訳	会場使用料	0 円	
	講師料	0 円	
	交通費 (公共交通機関)	22,780 円	名鉄：尾張旭～大曾根 300円×往復1人分=600円 JR：大曾根～飯田橋 11,090円×往復1人分=22,180円
	交通費 (タクシー)	0 円	
	交通費 (レンタカー等)	0 円	
	道路通行料等	0 円	
	宿泊費	0 円	
	会費 (出席者負担金)	0 円	
			円
		22,780 円	

《内容及び今後の活用計画は裏面記載》



第4号様式 (その1)

内 容

別添報告書のとおり /

今後の活動計画

別添今後の活動計画のとおり /

内容

I 部 各国事情報告

■ノルウェー 「世界で最も幸せな国の選挙制度」

トム・クナップスケーグ（ノルウェー王国大使館参事官）

※別添資料：『ノルウェーにおける男女平等の主な出来事』参照

◇社会状況

- ・1～5歳児の90%が保育園へ通う。（＝共働き家庭が90%である）
100%となっても、通えることが法で担保されている。
- ・家庭内は、女性だけでは十分ではなく男性の役割も必要で、それらは子どもにとってもよいという意識。
- ・両親の育児休暇制度：育休の父への割り当て週数があり、残りの週数は男女どちらが取得しても可。
- ・15年前は上場企業トップに就く男女40%下回っていた。2008年に達成。未だ50%に満たず。
- ・政治にも労働市場にも男女平等の取り組みが行われている。

◇政治状況

- ・1913年国政女性参政権を得て以来同じ土俵で民主的な参加が徐々に増加。（地方は1910年）
- ・育児、合法中絶の選択など、一部の、女性のみ、課題ではなく男女の課題として、男女平等が各所管で期待されている。
- ・連立政権3政党党首、すべて女性。1981年初の女性首相誕生、2013年2人目の女性首相誕生。
- ・比例代表制は、女性をリストにのせやすい。党でなく政治グループであっても立てられる。
- ・クオータ制はない。自由。例えば少数民族の人たちが19県全てから国会に出ている。
しかし、実際には男女バランスが「40%以上か同数」というのが、ほぼ全政党の方針になっていて、そうでなければ有権者から票を得られないと考えている。

■ニュージーランド「比例代表併用制導入で変わったニュージーランドの政治」

テサ・バースティーン（ニュージーランド大使館一等書記官）

◇国会の女性議員について

- ・1院制、120議席。人口500万人弱なので、市議会などもあるが、実質中央政府でやっている。
- ・1996年小選挙区比例代表併用制導入。MMPシステム（Mixed member proportional）
2種類の投票用紙。A：政党を選ぶ60議席 B：選挙区の候補者を選ぶ60議席
- 以前は、大政党だけでチェック&バランスが悪かったのを改正した（小選挙区の弊害）
改正の理由は「女性」や「少数民族」ではなかった。

◇世界初女性選挙権の国

- ・1893年（明治26年）今から120年前に世界初、女性参政権の国としての誇り。

被選挙権は 1919 年

- ・現在、総督、最高裁裁判長、首相 3 権の長がすべて女性。
- ・国会の 38% 女性議員。'80 年代から女性議員が増えた。乳児を抱いて着席。授乳の度に離席するよりも合理的との理由。
- ・男性議長が赤ちゃんを抱いている写真。育休の有給額を増やす法案の時に。
- ・比例代表リストに入ることで、当時、女性率 21% から 29% へ。
政党判断に任されており、全員男性でも可能。
国民党、労働党共に、女性を増やそうと掲げている。
- インフォーマルターゲット。クォータ制ではないが、国民が望んでいると思うから、そうしないと、支持されない。国民から始まった。

◇国民レベルから始まった「(女性議員を) 迎える環境」の整備=立候補したいと思わせること。

- ・ヘレンクラーク 37 代首相 (女性) が 3 期 (1 期は 3 年) 9 年務めた。その後、男性の首相に交代。
任期中 9 年間の間に生まれた子どもが、「男性でも首相になれるのね! ビックリ!」という逸話
- ・サポートメカニズム 1980 年 授乳室 (当時初の当事者の誕生により)。育休 6 か月。しかし国会の会期が長期間のため、デイケア不足など課題は道半ば。
- ・首相の産休中は、副首相が代わりに務める。
- 国として国会議員に女性進出させてきた。比例代表制で促進できた。
自動的に増えるのではなく、政党の努力と国民の要求によるものだ。
長い道のりを誇りに思うが、まだ 50% にはなっていない。

■韓国「クォータ制とその実態を選挙制度から見て」

キム・デ・イル (大韓民国大使館参事官・領事・選挙官)

◇2000 年〜クォータ制改正。18 年経った。自身も立法に携わった。/

- ・人口比で女性が若干多いが議会構成が不比例に着目。儒教文化、保守系政権がハードルだった。

◇法改正

- ・公職選挙法: 比例代表議席の 50% を定める。比例リスト 1 位は女性にすることを義務化 (地方のみ)。小選挙区制議席の 30% の女性公認を勧告 (義務ではない)。地方は割当制 (クォータ)。
- ・政治資金法: 10% 以上を女性発展のためにつかう規定。

◇クォータ制の効果

- ・女性議員の数的代表制 (女性関連の議題や法改正)
- ・女性議員の質的代表制の強化 (比例立候補⇒選挙区立候補へ)
- ・専門性と力量の強化 (議会内意思決定役職に就く (委員長、議長))
- ・超党派の女性関連問題の解決
- ・政治文化の変化 (男性が女性関連問題の発議) (女性議員の補佐官に男性が就く)

- ・女性採用目標制、平等制
- ・女性政策専門の「女性家族省」設立
- ・国民の投票行動の変化（女性有権者の投票行動に意識変化。←小選挙区での女性の当選。）

◇今後必要な取り組み（案）

- ・女性を30%公認することは現在、努力条項。⇒義務条項へ
- ・比例の議席数を増やすことにより女性の政治参加を増やそうという議論
- ・地方でも30%義務化
- ・首長でも女性公認の強制化

◇まとめ

- ・制度を変えてみよう
儒教文化なので日本と似ているのではないか。⇒制度改正のアプローチが馴染む？
 - ・法で定めたら実効性の確保が大切。
 - ・制度を中心に拓いてこの18年で7%から25%になった。女性大統領も出た。
 - ・人口比である50%を目指すには新しい変化が必要。
 - ・女性自身の認識の変化。社会から排除⇒能力の発揮
 - ・女性団体の役割発揮。努力>成果？ 努力<成果？
 - ・能力ある女性の発掘や政治教育
- 日本でも4/11衆議院で「政治分野における男女共同参画推進法」が採択された。
良い動きだ。これを実効性のあるものにするために、公職選挙法に条項を設けるなど必要。
儒教社会では制度改善からが良いのでは。

II部 質疑、討論

【日本の現状】

- ・比例代表制が落選者救済のための制度となってしまうっており、女性のための制度になっていない。
- ・衆議院議員選挙では小選挙区制により、支持率30~40%で議席の70%を得てしまう。
参議院議員選挙でも、1人区があり、45%の支持率で70%の議席を獲得できてしまう。

- 日本における理念法の成立と、次の行動計画を！
- 後に続く人のためになるという信念を持って。最初の人になる勇氣。
- 仕事と家庭の国家的課題。議員に限らず女性の両立とは
子どもに関わらなければならない事態は成人するまで生じる可能性がある。
両立は男女ともに必要。

今後の活動計画 /

地方議会では選挙制度を変えることは困難かもしれませんが、女性が政治参加し、人口比である50%の構成比を求めていくことについて意義ある学びとなりました。

国による文化の違いやアプローチ方法の違いの中でも、共通していることは、以下の4点であったとまとめました。

- ① 現状が人口における男女比に対して議会における構成比においてアンバランスであるという気づき
- ② 仕事と家庭、あるいは、労働市場と政治、どちらにも男女双方の参画が必要という認識
- ③ 偏りを減らしていくために、サポートメカニズムを築いていく必要がある。
- ④ これらの道のりにおいて、女性の役割や機能への固定観念の変化や国民市民の意識の変化は自然な流れで訪れてくるというロジカルな実証

①の気づきにより、これまでの疑問解消への裏付けとなりました。

小中学生をみて、学級委員や児童会、生徒会役員などには男女共に積極的に参加していることに比べて社会の中の学級委員や児童会、生徒会に似ている議会となると、女性の参画割合が減っている現状や、企業や経済活動、労働市場においても類似の状況にあることへ疑問に思っていました。疑問に思っているのだと理解できました。

②では、家庭と仕事の両立という側面へのアプローチは、男性の育児参画を促進することで、女性への負担という偏りが改善されることにつながり、家庭を個人的な問題としがちな現状を変化させていくことにもつながり、国の政策制度として重要な位置づけであることが理解できました。

③では、仕事場面におけるサポートメカニズムも不足しており、その構築により、女性の参画につながるものがリアルに理解できました。

④では、はるか遠い理想ではなく、現在存在する近隣国を含めた他国での事実として学んだことで、現実味を帯びて、この目標に向かっていく希望を得ました。

【「(女性議員を)迎える環境」の整備=立候補したいと思わせること。】に取り組むことで、自然の流れで社会の成熟変化へとロジカルにつながり、それが市民の利益にも資することだと理解できたので、自身が女性当事者であり、任期中の出産を経験したことも含めて、具体的に地方議会のできるサポートメカニズム等について提案し、構築していくことに取り組むたいと考えます。



全国フェミニスト議員連盟、選挙改革フォーラム事務局主催
「国際シンポジウム選挙を変えれば暮らしが変わる
～モノトーン議会からオーケストラ議会へ～」行程表

<4月20日(金)> 交通費 22,780円/

(往路)

尾張旭 ــــــــــــــــ 大曽根 ــــــــــــــــ 名古屋 ــــــــــــــــ 東京 ــــــــــــــــ
14:49 発 15:02 着 15:15 発 15:28 着 15:39 発 17:20 着 17:37 発
(名鉄瀬戸線) (JR中央本線) (新幹線のぞみ372号)
300円 11,090円 (乗車券6,260円+指定席4,830円)

御茶ノ水 ــــــــــــــــ 飯田橋 会場: 東京ボランティア・市民活動センター
17:41 着 17:44 発 17:48 着 18:00 着 (東京都新宿区)
(JR中央線) (JR総武線) (徒歩) (研修) 18:30~20:45

(往路)

飯田橋 ــــــــــــــــ 御茶ノ水 ــــــــــــــــ 東京 ــــــــــــــــ 名古屋 ــــــــــــــــ
20:59 発 21:04 着 21:07 発 21:11 着 21:23 発 22:57 着 23:07 発
(JR総武線) (JR中央・青海線) (新幹線のぞみ265号) (JR中央本線)
11,090円 (乗車券6,260円+指定席4,830円)

大曽根 ــــــــــــــــ 尾張旭
23:19 着 23:38 発 23:56 着
(名鉄瀬戸線)
300円

領収書等貼付用紙

お客様控 クレジットカードご利用票 / CREDIT CARD SALES SLIP R138
会社名・会員番号 UC-XXXXXXXXXX4904 有XX-XX
取引内容:お買上 支払区分: - 括 MS ¥22,180 (JR東海)

商品名: (一括発券) 指定券 2枚(冊)
4月20日 のぞみ 126号 名古屋→東京 乗車券込み 他
乗車変更や払戻しの取扱箇所、内容、方法等に制限があります。
払戻しの際は購入時のカードをお持ちください。
この控は大切に保存してください。
30.-4.20 40382-04 大曾 根駅MR発行

金額 22,180 円

日付 平成 30 年 4 月 20 日

《注意事項》

- ①領収書等は、見やすく、かつわかりやすくするため日付順とし、重ならないよう貼付してください。
- ②両面印刷されているものは、裏面も確認できるように上部又は左端のみのりづけしてください。
- ③A4用紙以上のものは、そのまま貼ってください。

内容

■懇話会～議員在任中の出産実態調査結果について～

※別添資料：『出産議員ネットワーク 概要』『集会アピール』『IPU 行動計画抜粋』『平成29年度政治分野における男女共同参画の推進に向けた地方議会議員に関する調査研究報告書(概要)』『全国議会事務局調査』参照

◇地方議会における女性議員・出産議員について

- ・女性に参政権が付与されて72年の間に、延べ24,000人(1期ずつのカウントのため、例えば4期務めた方は4カウントされており、実数としてはこれよりも少ない。)あり、議員在任中の出産経験のある地方議員(元職&現職)は、約160件約130人程度であることが、調査の結果わかった。未だ9割の議会では該当者なし。

◇出産議員を取り巻く状況

- ・2000年初頭に「産休ネット」という、議員任期中に出産した方たちで産休を取ろうと活動があった。
- ・議員の産休について初めて社会的に取り上げられたのは、2000年の橋本聖子 参議院議員の出産。その際超党派で参議院規則の改正により議員の産休を確保しようという動きがあった。
- ・翌2001年水島広子衆議院議員(当時)が 出産され、衆議院規則も改正となった。
- ・全国の自治体議会でも議会規則が 改正となっている議会も。
- ・議員の妊娠・出産について報道等で取り上げられたり、一部の議員から発信されたものも目にするようになったりしてきたが、一面的で、必ずしも実態が社会に伝わっていない部分もあるのではないか。
- ・所属議会で初めての存在となることも多く、手探りの経験を積み重ねてきている。

⇒ これまでは、「出産議員」という想定がなかったであろう地方議会制度の中で、(過去に、議会フロアに女性トイレが無かった時代も同様。想定されていない存在。)個人や議会ごとの経験としてやり過ごしてきた時期を経て、出産世代の議員も増えてきたことで、成熟社会のスキルとして経験者の声を活かし、「しくみ」にしていく時機が来ているのではないか。

○ファクト / 最も女性比率の高い特別区では25.9%が女性議員。直近過去3回の統一地方選挙では、年齢別当選者数の内「25歳～35歳」増加傾向。

○ケース1 / 次期選挙の出馬を断念

(社会の無理解からのプレッシャー/待機児童等 公務の継続が現実的困難に)

○ケース2 / 産休事実の非公表(無理解からの無言の圧力)

○ケース3 / 臨月公務従事・早期復職

(産休制度の未整備や給料泥棒との非難から休職期間を極力短くした結果)

◎課題 ～上智大学法学部教授 三浦まり氏 (2017年12月22日第1回懇話会講演)～

- ・子連れ議会論争は、論点が分散している。
- ・民主主義の原則「誰をも排除しない」
 - 何らかの障壁で議会に参加できないのであれば取り除くべき。
- ・“職場に子連れの是非”の観点ではなく、“民主主義とはどうあるべきか”の観点だと見え方が全く違ってくる。

◇「どんな職業・立場にあっても当たり前前に妊娠・出産できる社会」のために
議会はどうあるべきか ～これからの民主主義の在り方を考える～

○基本課題1

- ・母体、母子保護の観点から議員であるなし、ワーキングママ・ウーマンであるなしに関係なく、すべての妊産婦は平等に扱われなくてはならない。
(人権事項であり、マタハラ批判・フェミニズムの主張ではない。
- ・現状は、被雇用者のみ法に規定されており、フリーランスの出産手当、保育の申し入れなど
具体課題もあり。)

○基本課題2

- ・「民主主義とはどうあるべきか」の観点で採決に加われないことを補うしくみの検討。
(出産育児で議会に出られない際の措置として、文書質問・代理投票などの制度)

◇世界の「ジェンダー平等実現」への取り組み

○国連総会で採択された行動指針

- ・ミレニアム開発目標 (MDGs) の目標3「ジェンダー平等の推進と女性の地位向上」の進展を見ると、1995-2015年で、世界の女性議員比率は倍増しました。ただし、総数は未だ男性議員の1/5にすぎない。

○世界経済フォーラム (World Economic Forum) : ジェンダー・ギャップ指数 (Gender Gap Index : GGI)

- ・平成28年10月、「The Global Gender Gap Report 2016」において、各国における男女格差を発表した。
- ・本指数は、経済、教育、政治、保健の4つの分野のデータから作成され、0が完全不平等、1が完全平等を意味している。2016年の日本の順位は、144か国中111位 (2015年は145か国中101位)。日本は、4つの分野の内、政治参画分野は他の3分野に比べて極端に低く、0.1。

○IPU (Interparliamentary Union) 国際議員連盟 : 「ジェンダーに配慮した議会のための行動計画」

- ・7つの行動分野の内4番目「ジェンダーに配慮したインフラ及び議会文化の整備又は改善」には、議会は他の職場と同じように、あるいはそれ自体が、家族に優しい政策及びインフラの提供、差別とハラスメントの防止に関連した政策、議会の資源および設備の公平な配分に関する政策の実施を通じてジェンダー配慮の原則を支持することによって、模範として社会の役に立つべきである」としている。
- ・具体策の記述 : 審議時間の変更、託児所やファミリールーム、男性議員も女性議員も育児休暇取得、育児休暇を欠席する正当な理由として認める、授乳中の議員には代理投票やペアリング制度を利用等。

◇課題解決の手法、社会へのアプローチ

○3つのアクション

- ・社会の意識を変える
- ・議会対応で可能な環境整備
- ・法改正を伴う環境整備

○作業工程

・推奨モデルづくり&相談支援体制

個々に乗り越えてきた課題を抽出し一般化することで、これから出産議員になろうという方、その方の所属する議会事務局や議会の皆さまにも参考になる事例を提供していく。

・出産周辺知識のボトムアップ講座等の提供

ハラスメント対策を含め、無理解が生み出す悪意無き言動により、傷つく経験を減らすために、学べる環境を提供していく。

・「出産・授乳に関すること」の経験者としてのアウトプット

アンケート結果を元に、提案をまとめていく。

・女性議員を迎える環境整備

「政治分野における男女共同参画推進法」が成立し、女性議員の数が増えたとしても、大変だと続けられない。女性議員を迎える環境を整えていく提言をしていく。

・ケア責任のある人も議員に

出産・育児は時限的な事であり、ケア責任のある育児・介護・闘病・障害を抱えた方など、生身の人間として議員を務めるために多様な立場の方々にとって必要な環境整備についても提言していく。

◇目標とする成果

○『希少な経験を個人的な問題に留めず、成熟社会のためのスキルとしていく』

- ・当事者であり、我田引水と言われるなど、批判のバリエーションが多様に存在する中で、一人では声を上げて来られなかった課題を、つながり合うことで仕組みや制度として社会の糧としていきたい。

○「誰もが政治参加できる社会」は「誰もが生きやすい社会」につながる。

- ・政治分野への多様な立場の方々の参画を拓いていきたい。

■パネルディスカッション

- ・コーディネーター：三浦まり 上智大学法学部 教授
- ・パネラー：○成澤 廣修 文京区長
 - 西村ちなみ 衆議院議員（立憲民主党）
 - 松川るい 参議院議員（自民党）
 - 南ちはる 群馬県榛東村 議長
 - 小枝すみ子 千代田区議会議員
 - 熊沢あやり 町田市議会議員（自民党）

Q.育児責任を持つ人にとって、壁は何か。

成澤≫8年前、首長として初めて育休取得。結婚9年目に授かった我が子と、高齢出産する妻へのねぎらいのため、ひっそり取得のつもりが、father ring Japanの方が知り合いで、マスコミにリークされ、明らかになった。

2週間自宅で危機管理は対応。閉会中。特別委員会には、議会から自席待機を求められ、党派・性別に関わらず無理解という壁を感じた。売名という批判には、行動で示すしかない。日本の母という匿名で「女々しい」と。最大の誉め言葉。BEST Mother 賞をいただいた。

壁は、性別役割分担意識・男の嫉妬、女のやっかみ・制度

西村≫住民票は新潟で、勤務地は東京都千代田区。勤務地保育は3歳以上のため、現在は認可外保育。閉会中は地元の認可保育。壁は「しくみが無い」こと。民間に倣って産前2週、産後8週休んだ。歳費も含めて議論し、ルール化してほしい。

もう一つの壁は「政治は男の仕事」という意識。主権者が議員の雇用主であり、母体保護を与えるべきという視点で議論してほしい。

松川≫外務省に勤めていた時に、世界の女性参画室長だった。ナチュラルに、普通に、できる政治家モデルになりたい。

壁は、「議会のフォーマリティ」。議会は神聖なもの、、、議員たるもの、、、というマインドセットされたカルチャー。女性を排除している。

合理的に考えれば、子が職場に居ていい。他国ではベビーシッターやアウトソーシング、家事補助や経済的合理性含めた制度設計になっている。

南≫議長として6月出産のため議会を休み副議長に託し9月議会から復帰の予定だが、体調等未知数。

壁は、地方の権力構造が男性中心であること。

小枝≫壁は、休む間責任を果たせないという自責の念。政治ファーストで手を抜かずに来た。政争のまちであり、一票でひっくり返る。報酬や政務活動費によってスタッフを雇えたので、責任を果たして来られた。地方など。報酬や政務活動費の低い議会では孤軍奮闘されているのではないか。

熊沢≫30代独身で議会へ。現在5期目。バースコントロールし8月に産んで翌2月に選挙だった。

議会に子の同級生となる親議員が5名居る。「熱を出したので遅れます。」みんなに有り得る。

退院日が表決日で「欠」扱いだった。「産」載せてもらえなかった。

日本のために、子育て議員のために、何ができるか。出産環境をつくることに尽くしていく。

三浦≫「議員」というモノへのフォーマリティ。昔は子育てしながら仕事をしていた農家などあり。

今は、有権者の理解も厳しい。

Q. 「政治家の出産」への無理解についてどんな改善が必要か。

松川≫過渡期。もうワンパッシュの時代では？社会は女性が半分居る。出産できない社会でいいのか？

solution : 解決していく。代表できる作用 : function。

率先して「当たり前化」していく。ことも、国民の負託のひとつ。ニワトリが先か、卵が先か。

⇒三浦≫公私 (Work と Life) は線引きできない。公私混同 NG というのではなく、WLM (Work Life Management ワークライフマネジメント)

西村≫夜と週末。母タイムと仕事の線引きに悩む。議員の仕事とは何か？採決ボタン？祭りに参加？立

法？質問しているか否か？評価の仕方は？何が職責なのか？行事参加など、物量戦では不利。政策勝負できる文化が必要。

⇒三浦≫地方議員の働き方改革が必要

小枝≫制度改正を、獲得目標を持って行う。1、代理投票制度。2、育児・介護その他、ケアに関わる人件費を経常化していく提案。裕福な議会のみでなく、全国一律に。

⇒三浦≫これまで、ケア責任が免責された人だけが議会に出てこられた。育児も家事も、家庭内で分担して、みんながケア責任を負っていく。子どものWLBを保障していく。

⇒松川≫幸福度の高い暮らしは長時間労働の改善。パパの育児参加がM字カーブ解消になる。男性型働き方の強要を改善。

成澤≫男性 VS 女性の問題にすべきでない。40代はダブルケアも近い。介護問題。健常・障害を抱えている方も共に議員活動できるために。どこを許してどこを許さないか。父親議員の課題にも取り組んではどうか。

H22年に「文京区長及び副区長の出産、育児及び介護の期間中の公務に関する条例」可決。

長いライフサイクルで見た、出産・育児・介護・障害など規定について会議規則の改善を試み、それを、首長側の条例改正もセットで提案していくべきではないか。

今後の活動計画

在任中の出産を4回も経験させていただいた当事者として、本来であれば、女性や出産世代の人も政治参加できる環境づくりのために、と制度や仕組みづくりについて積極的に取り組むべきでありましたが、自身も初めてのことであり、モデルが無く、また、我田引水に見えるとの周囲からの目線や批判に対してプレッシャーと共に、自分自身の中にも「個人の課題」「休むことによる迷惑をかける」「職責を全うできない期間が生じる」等の負い目を感じてしまい、いつしか個人の課題として意識の奥に追いやってしまっていました。

また、理解ある配慮をいただいた経験も、同様に、個人的な経験として受け止めていた部分もあるかもしれません。

所属議会では初めての存在であっても、全国の経験当事者の皆さんと経験共有することで、それらが個人的な課題ではなく、日本の今後に関わる課題であると自覚できたこと、他の方々の具体的な取り組みから、提案していきたい内容が見えてきたこと、自身の手探りの体験の中にも、成果があったことや、周囲の理解によって助けられたこともあったことなど、数々の気づきに出会えたことが意義ある学びでした。

それらの学びを元に、以下、7点に今後の活動計画をまとめました。

- ① ケア責任を免責された存在ではなく、ケア責任を抱えて生き、生身の人間であるという謙虚な自覚を元に、多様な人が議会活動を全うするための環境整備に取り組むことで、誰にも共通する視点で会議規則の改善に取り組んでいく。また、首長も同じく条例制定につなげていく。
- ② 欠席期間の表決権についても各国の事例などに学びながら国の法改正なども視野に、研究していく。また、長期欠席時の給与規定についても議論を経て環境整備していく。
- ③ 会議規則に盛り込まなくてもできる事柄についても整理し、後の人のためにもカタチにしていく。
- ④ 環境整備の一環には、物理的な整備に限らず、差別やハラスメントのない職場環境も必要であり、そのための議会全体の知識や意識の向上にも取り組んでいく。
- ⑤ サポートメカニズムを用意することを通し、多様な立場の方の政治参加を拓き、誰もが生きやすい社会につなげていく。
- ⑥ 労働基準法に適用される雇用者である方々の出産・育児に限らず、フリーランスの方など、「どんな職業・立場にあっても当たり前妊娠・出産できる社会」のために、関係する制度や仕組みの整備についてまとめていき、必要な改正を働きかけていく。
- ⑦ 公私（Work と Life）は線引きできず、公私混同 NG というのではなく、WLM（Work Life Management ワークライフマネジメント）であるという自覚を持ち、率先して「当たり前化」していくことも、国民の負託のひとつであると信じて活動していく。



出産議員ネットワーク主催

「どんな職業・立場にあっても当たり前前に妊娠・出産できる社会」のために
議会はどうかあるべきか～これからの民主主義のありかたを考える～行程表

<4月23日(月)> 交通費 23,120円

(往路)

尾張旭 大曾根 名古屋 東京
8:23 発 8:41 着 8:55 発 9:08 着 9:22 発 11:03 着 11:20 発
(名鉄瀬戸線) (JR中央本線) (新幹線のぞみ114号)
300円 11,090円(乗車券6,260円+指定席4,830円)

有楽町 永田町 **会場：参議院会館(東京都千代田区)**
11:21 着 11:31 発 11:34 着 11:40 着 (昼食) 11:40~12:40
(JR山手線) (東京メトロ有楽町線) (徒歩) (研修) 13:00~16:30

170円

(往路)

永田町 有楽町 東京 名古屋
16:48 発 16:52 着 17:01 発 17:03 着 17:20 発 19:01 着 19:14 発
(東京メトロ有楽町線) (JR京浜東北・根岸線) (新幹線のぞみ245号) (JR中央本線)
170円 11,090円(乗車券6,260円+指定席4,830円)

大曾根 尾張旭
19:26 着 19:38 発 19:56 着
(名鉄瀬戸線)
300円

領収書等貼付用紙

お客様控 クレジットカードご利用票 / CREDIT CARD SALES SLIP R140
有XX-XX
会社名・会員番号 UC-XXXXXXXXXXXX4904 (JR東海)
取引内容:お買上 支払区分: - 括 MS ¥22,180

商品名: (一括発券)指定券 4枚(冊)
4月23日 のぞみ 2号 名古屋→東京 乗車券込み 他
乗車変更や払戻しの取扱箇所、内容、方法等に制限があります。
払戻しの際は購入時のカードをお持ちください。
この控は大切に保存してください。
30.-4.23 10106-06 大曽根駅MR発行

金額 22,180 円

日付 平成 30 年 4 月 23 日

《注意事項》

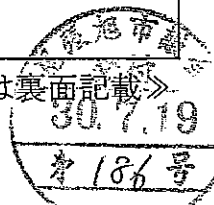
- ①領収書等は、見やすく、かつわかりやすくするため日付順とし、重ならないよう貼付してください。
- ②両面印刷されているものは、裏面も確認できるように上部又は左端のみのりづけしてください。
- ③A4用紙以上のものは、そのまま貼ってください。

研究研修費・調査旅費

実績報告書 No. 3

項目	研究研修費 調査旅費 (該当する項目を○で囲む)		
期間	平成30年6月9日から6月11日まで		
研究研修名	政務活動研究		
場所等	福島県南相馬市、文部科学省		
参加者	3人 (氏名等) 早川八郎、牧野一吉、篠田一彦		
研究研修・調査の項目			
福島県南相馬市 第69回全国植樹祭			
文部科学省 学校施設の複合化について			
適用	金額	備考	
経 費 内 訳	会場使用料	円	
	講師料	円	
	交通費 (公共交通機関)	108,750 円	報告書 別紙1 参照
	交通費 (航空機代)	円	
	交通費 (ガソリン代)	円	
	交通費 (駐車場代)	円	
	交通費 (レンタカー等)	円	
	道路通行料等	円	
	宿泊費	71,982 円	報告書 別紙1 参照
		180,732 円	

<<内容及び今後の活用計画は裏面記載>>



適用	適用日	明細		備考	単価	数量	合計
交通費(公共交通機関)							
	6月9日	尾張旭	大曾根	名鉄	300	3	900
	6月9日	大曾根	福島	JR	17,670	3	53,010
	6月9日	福島	飯坂温泉	福島交通	370	3	1,110
	6月11日	福島	大曾根	JR	17,270	3	51,810
	6月11日	東京	国会議事堂	東京メトロ	170	3	510
	6月11日	国会議事堂	東京	東京メトロ	170	3	510
	6月11日	大曾根	尾張旭	名鉄	300	3	900
							108,750
宿泊費							
	6月9日	吉川屋		1泊	17,000	3	51,000
		振込手数料(三菱UFJ銀行)		振込5/29	432	1	432
	6月10日	リッチモンドホテル福島		1泊	6,850	3	20,550
							71,982
総合計							180,732

行政視察報告書及び今後の活動計画

日 時 平成 30 年 6 月 10 日(日)
場 所 福島県南相馬市
視察内容 第 69 回全国植樹祭 (第 70 回全国植樹祭に向けて)

平成 30 年 6 月 10 日、福島県南相馬市で開催された第 69 回全国植樹祭に出席をした。平成 31 年に開催予定の第 70 回全国植樹祭は、当尾張旭市が開催場所となることから、県の事業であるものの、新天皇皇后陛下はもとより、全国より来場される方々への対応など開催場所自治体としての対応についてなどの視点から調査を行った。

・受け入れについて

全国より 1 万人もの来場が見込まれるが、本市と大きく異なるのは会場とその周辺を含めた面積である。南相馬市では平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災による津波被害のあった広大な海岸沿いを会場としており、住宅街が多くあり、そのアクセスにも限られた道路網であることから、一度に 1 万人を受け入れる準備は相当に、愛知県及び警察と調整が必要だと感じた。

・駐車場について

来場者を輸送する手段は、観光バスであるが、本市内だけでは観光バス等の駐車場をすべて確保ができるとは考えられないことから、近隣自治体も含めて調整が必要だと感じた。

・特産品について

福島で提供された地元特産品等のお土産については、開催場所自治体の物だけではなく、福島県全域の物が見受けられた。あらためて全国植樹祭に向けて商品開発の必要性はないと感じたものの、今後のためにも特産品や名産の開発は続ける必要がある。

・地域、地元への対応

あらためて、天皇皇后両陛下および 1 万人もの来場者に対する、全国植樹祭開催による影響が、地域や地元に対し影響が大きいものと感じる。このことから、市民の一般生活にも影響や弊害が出ないように、自治体としてしっかり準備と対応をしていくことが必要である。

行政視察 報告書及び今後の活動計画

日 時 平成 30 年 6 月 11 日
 場 所 衆議院 第 2 議員会館 第 6 面談室
 担 当 文部科学省 大臣官房 文教施設企画部 施設企画課、施設助成課 様
 視察内容 学校施設の複合化と地域による活用及び防災拠点としての活用の考え方。
 また、伴う国の補助金等のメニューについて

学校施設の「複合化」については、公共施設の効率的利用という視点というよりも、学習環境の向上に資するという目的を優先することにより価値を高めるという視点を大前提にした各種事例や補助メニューなどがあるということが、大きな学びであった。

【社会的背景】

- 1、公共施設マネジメントが求められる（老朽化・需要変化・財政負担の軽減・平準化）
- 2、学校施設の耐震対策等は概ね完了、今後は老朽化対策が課題（築 25 年以上が 7 割）
- 3、改築よりも長寿命化、民間活力の活用等財源確保の取り組み

【公共施設における教育施設の位置づけ】

- 1、水道や道路などのインフラは多機能化できないが、教育施設には多機能化の可能性はある
- 2、学校施設が公共施設の約 4 割を占める（棟数）
- 3、余剰教室等の活用、他の公共施設等との複合化等の需要

【余剰教室の活用や学校施設の複合化の状況】

- ・余剰教室では、放課後児童クラブや放課後子ども教室、地域防災用備蓄倉庫として活用
- ・複合化施設は全校 1 万校以上あり、全体の 35%を占める

○基本的な考え方

- 1、学習環境の高機能・多機能化
- 2、児童生徒と幼児や高齢者など多用な世代との交流
- 3、学びの場を拠点とした地域コミュニティの強化
- 4、学校の教育活動等を支える専門性のある人材の活用
- 5、効果的・効率的な施設整備

⇒多様な学習機会の創出・地域コミュニティの強化・地域の振興、再生

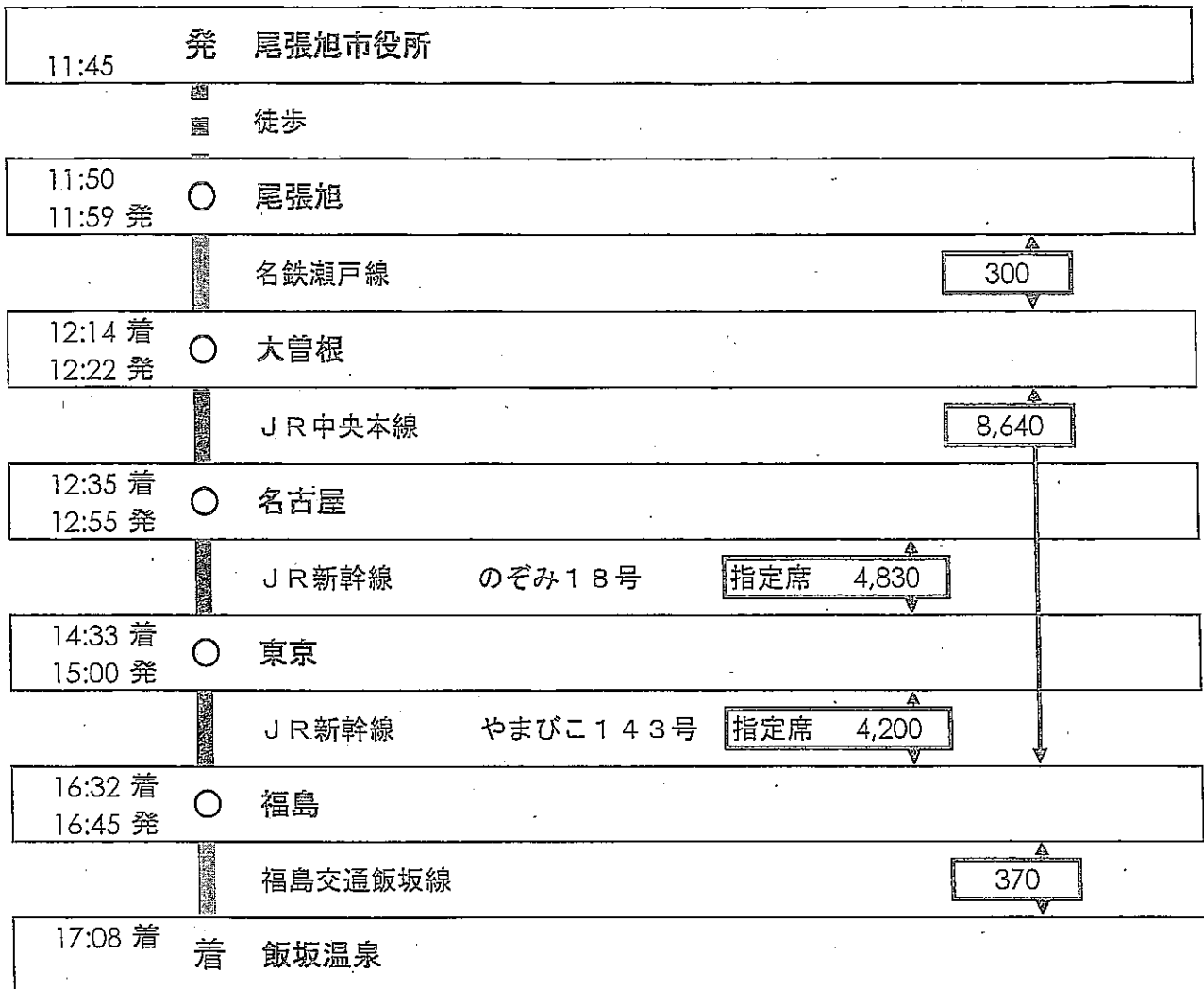
○課題

- 1、部局間の連携、教職員や地域との合意形成
- 2、施設計画上の工夫（安全性確保・互いの施設活動への支障の緩和・管理区分や会計区分）

【事例からの学び】

- ・複合化では相互利用により双方の動線を分けることにより、交流は望みにくくなる場合があるなど、目的を「交流」「高効率化」どこに置くかにより整備手法が変わってくることから、「どんなまちづくりをしたいのか」、そこから複合化の目的を導き出し、そのための整備手法の検討に入るという手順が必要である。

平成30年6月9日(土)



9,030	9,310	18,340
特急計	運賃計	合計

3人	55,020
人数	総合計

平成30年6月11日(月)

9:30 発	ホテルリッチモンド福島			
	徒歩			
9:45 着 9:51 発	○ 福島	JR新幹線	やまびこ130号	指定席 4,000
				8,640
11:24 着 11:45 発	○ 東京			
		東京メトロ丸の内線		170
11:51 着 12:00 発	○ 国会議事堂前			
	徒歩			
12:50 着 14:30 発	○ 文部科学省			

徒歩

14:50 着 ○ 国会議事堂前
14:57 発

東京メトロ丸の内線

170

15:03 着 ○ 東京
15:30 発

JR新幹線 のぞみ45号

指定席 4,630

17:11 着 ○ 名古屋
17:21 発

JR中央本線

17:33 着 ○ 大曽根
17:46 発

名鉄瀬戸線

300

18:01 着 ○ 尾張旭
18:05 発

徒歩

18:10 着 尾張旭市役所

8,630	9,280	17,910
特急計	運賃計	合計

3人	53,730
人数	総合計

領収書等貼付用紙

№A 050844

領 収 書

(お客様片)

株式会社 様

金額 104820円

ただし 代金

種 別	金 額
現金	
振込	
カード	

上記の金額正に領収しました

平成 30年 5月 30日



名鉄観光バス株式会社

名古屋市中区大須6番34号
名鉄神宮前駅西七カ所階

発行部署 源 戸 支 店

担当番印



社印・担当番印のないもの、及び、複写記入でないものは無効とします

金額 _____ 円

日付 _____ 年 _____ 月 _____ 日

《注意事項》

- ①領収書等は、見やすく、かつわかりやすくするため日付順とし、重ならないよう貼付してください。
- ②画面印刷されているものは、裏面も確認できるように上部又は左端のみのりづけしてください。
- ③A4用紙以上のものは、そのまま貼ってください。



領 収 証

領収証番号	14078102000-02-28
通 番	T001-009327
発行日	2018年 6月 3日

市民まちづくりネット 様

下記の金額正に領収いたしました

¥51,000 ※

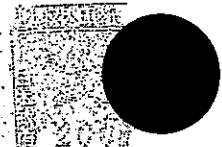
但し 6月 9日 全国植樹祭宿泊代金として

ご入金内訳

日付	種 別	金 額
2018/05/29	振 込	¥51,000
合 計 金 額		¥51,000

店 名	株式会社 JTB 福島支店福島オフィス
住 所	〒960-8043 福島県福島市中町 1-19 中町ビル4階
電話番号	TEL: 024-523-3314

出納責任者	■■■■■
取 扱 者	■■■■■



領収個所名、領収者印の無いもの及び金額訂正のものは無効です。

〒 488-8666

住所1 愛知県尾張旭市東大道町原田2600-1

住所2

所属名 尾張旭市議会

役職名 議員

篠田 一彦

様

株式会社JTB 福島支店

〒960-8035 福島市本町6-26本町本田ビル

電話:024-524-3211(植樹祭専用)

FAX:024-522-2980(植樹祭専用)

支店長:

担当者:

発行日

平成30年05

ID: 20-00-23-1709

請求書NO: 1709 - 1

第69回 全国植樹祭

請求書

今回の請求額(A-B)

¥17,000 -

※税・サービス料含む

振込期限 6月1日 まで

・振込手数料は参加者様でご負担ください。

・お振込みの際はお振込み名義の前に本請求書右上に記載のID4ケタの数字を記載いただきます様、お願い致します。

(例: 0001トヤマタロウ)

《振込先》

銀行名 : みずほ銀行

支店名 : 十四号支店

種別 : 普通

番号 : 2140879

名義 : 株式会社JTB

明細

①宿泊代金(税・サービス料含む)

利用日	宿泊施設	内容	料金
6月9日	吉川屋	和室	¥17,000
合計			¥17,000

②視察旅行代金(税・サービス料含む)

コース名	料金
合計	

③交歓のタベ参加代金(税・サービス料含む) ※林業後継者大会参加者で宿泊しない方のみ該当

内容	料金
合計	

④その他

内容	料金
合計	

A: 請求額合計(①+②+③+④)

¥17,000

B: 入金済額

¥0

【総経緯第17-06号】 ツアーNO:140781-020

《お客様用方》

〒488-8666
 住所1 愛知県尾張旭市東大道町原田2600-1
 住所2

株式会社JTB 福島支店
 〒980-8035 福島市本町5-26本町本田ビル
 電話:024-524-3211(植樹祭専用)
 FAX:024-522-2980(植樹祭専用)

所属名 尾張旭市議会
 役職名 議員

支店長: [Redacted]
 担当者: [Redacted]
 平成30年05月

発行日

早川 八郎 様

ID: 20-00-23-1712

請求書NO: 1712 - 1

第69回 全国植樹祭

請求書

今回の請求額(A-B)	¥17,000 -	※税・サービス料含む
-------------	-----------	------------

振込期限 6月1日 まで

- ・振込手数料は参加者様でご負担ください。
- ・お振込みの際はお振込み名義の前に本請求書左上に記載のID4ケタの数字を記載いただきます様、お願い致します。
 (例: 0001トヤマタロウ)

《振込先》
 銀行名 : みずほ銀行
 支店名 : 十四号支店
 種別 : 普通
 番号 : 2140878
 名義 : 株式会社JTB

明細

①宿泊代金(税・サービス料含む)

利用日	宿泊施設	内容	料金
6月9日	吉川屋	和室	¥17,000
合計			¥17,000

②視察旅行代金(税・サービス料含む)

コース名	料金
合計	

③交歓のタベ参加代金(税・サービス料含む) ※林業後継者大会参加者で宿泊しない方のみ該当

内容	料金
合計	

④その他

内容	料金
合計	

A: 請求額合計(①+②+③+④)	¥17,000
B: 入金済額	¥0

〒 488-8666

住所1 愛知県尾張旭市東大道町原田2600-1

住所2

所属名 尾張旭市議会

役職名 議員

株式会社JTB 福島支店

〒980-8035 福島市本町5-26本町本田ビル

電話:024-524-3211(植樹祭専用)

FAX:024-522-2980(植樹祭専用)

支店長:

担当者:

発行日

平成30年05月

牧野 一言【※】

様

シズメの植樹 2枚号が紙幣で申し込みたいです

ID: 20-00-23-1723

請求書NO: 1723 - 1

第69回 全国植樹祭

請求書

今回の請求額(A-B)	¥17,000 -	※税・サービス料含む
-------------	-----------	------------

振込期限: 6月1日 まで

- ・振込手数料は参加者様でご負担ください。
- ・お振込みの際はお振込み名義の前に本請求書左上に記載のID4ケタの数字を記載いただきます様、お願い致します。
(例: 0001トヤマタロウ)

〈振込先〉

銀行名 : みずほ銀行
支店名 : 十四号支店
種別 : 普通
番号 : 2140878
名義 : 株式会社JTB

明細

①宿泊代金(税・サービス料含む)

利用日	宿泊施設	内容	料金
6月9日	吉川屋	和室	¥17,000
合計			¥17,000

②視察旅行代金(税・サービス料含む)

コース名	料金
合計	

③交歓のタペ参加代金(税・サービス料含む) ※林業後継者大会参加者で宿泊しない方のみ該当

内容	料金
合計	

④その他

内容	料金
合計	

A: 請求額合計(①+②+③+④)	¥17,000
B: 入金済額	¥0

【総経第17-06号】 ツアーNO:140781-020

《お客様用方》

領収書等貼付用紙

ご利用明細

このご利用明細は必ずお持ち帰りください。

年・月・日	0796	252	0166	銀行番号	0008	口座店	0796	口座番号	3795****		
*** **								お振り込み	¥51000*		
税込手数料 ¥432*								時刻	1434	差引現在残高	!***
お振込先 みずほ銀行 十四号支店 普通 2140879 カ)JT8様 ご依頼人 1709 1712 1723 シノダ ハカワ マキノ様 09076155151											

三菱UFJ銀行をご利用いただきありがとうございます。

©MUFJ 三菱UFJ銀行

金額 51,000 円

手数料別途 ¥432

日付 平成 30 年 5 月 29 日 (振込日)

《注意事項》

- ①領収書等は、見やすく、かつわかりやすくするため日付順とし、重ならないよう貼付してください。
- ②両面印刷されているものは、裏面も確認できるように上部又は左端のみのりづけしてください。
- ③A4用紙以上のものは、そのまま貼ってください。

領収書 (RECEIPT)

部屋番号(Room Number) 0503

リッチモンドホテル福島駅前
〒960-8053
福島県福島市二河原町1-15

会社名(COMPANY) 尾張旭市議会 市民まちづくりネット

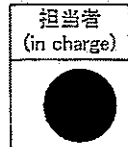
Richmondhotel Fukushima-ekimae
1-15, Mikawaminami-machi, Fukushima-shi,
Fukushima-ken
TEL 024-526-1255 FAX 024-526-1266

お名前(GUEST NAME) シダカスヒコ様

予約番号(RESERVE NO) 0574901-000

ご到着日(ARRIVAL) 2018/06/10(SUN) 泊数(NIGHTS) 1

ご出発(DEPARTURE) 2018/06/11(MON) 人数(PERSONS) 3



期間(TERM) 18/06/10 (SUN) ~ 18/06/11 (MON)

利用日 DATE	明細 DESCRIPTION	単価 PRICE	数 QTY	金額 AMOUNT
2018/06/10	室料	6,850	3	20,550
合計金額 (TOTAL AMOUNT)				20,550
ご署名(SIGNATURE)				
会社名(COMPANY)				

行政視察 報告書及び今後の活動計画

日 時 平成 30 年 6 月 11 日
場 所 衆議院 第 2 議員会館 第 6 面談室
担 当 文部科学省 大臣官房 文教施設企画部 施設企画課、施設助成課 様
視察内容 学校施設の複合化と地域による活用及び防災拠点としての活用の考え方。
また、伴う国の補助金等のメニューについて

学校施設の「複合化」については、公共施設の効率的利用という視点というよりも、学習環境の向上に資するという目的を優先することにより価値を高めるという視点を大前提にした各種事例や補助メニューなどがあるということが、大きな学びであった。

【社会的背景】

- 1、公共施設マネジメントが求められる（老朽化・需要変化・財政負担の軽減・平準化）
- 2、学校施設の耐震対策等は概ね完了、今後は老朽化対策が課題（築 25 年以上が 7 割）
- 3、改築よりも長寿命化、民間活力の活用等財源確保の取り組み

【公共施設における教育施設の位置づけ】

- 1、水道や道路などのインフラは多機能化できないが、教育施設には多機能化の可能性はある
- 2、学校施設が公共施設の約 4 割を占める（棟数）
- 3、余剰教室等の活用、他の公共施設等との複合化等の需要

【余剰教室の活用や学校施設の複合化の状況】

- ・余剰教室では、放課後児童クラブや放課後子ども教室、地域防災用備蓄倉庫として活用
- ・複合化施設は全校 1 万校以上あり、全体の 35%を占める

○基本的な考え方

- 1、学習環境の高機能・多機能化
- 2、児童生徒と幼児や高齢者など多様な世代との交流
- 3、学びの場を拠点とした地域コミュニティの強化
- 4、学校の教育活動等を支える専門性のある人材の活用
- 5、効果的・効率的な施設整備

⇒多様な学習機会の創出・地域コミュニティの強化・地域の振興、再生

○課題

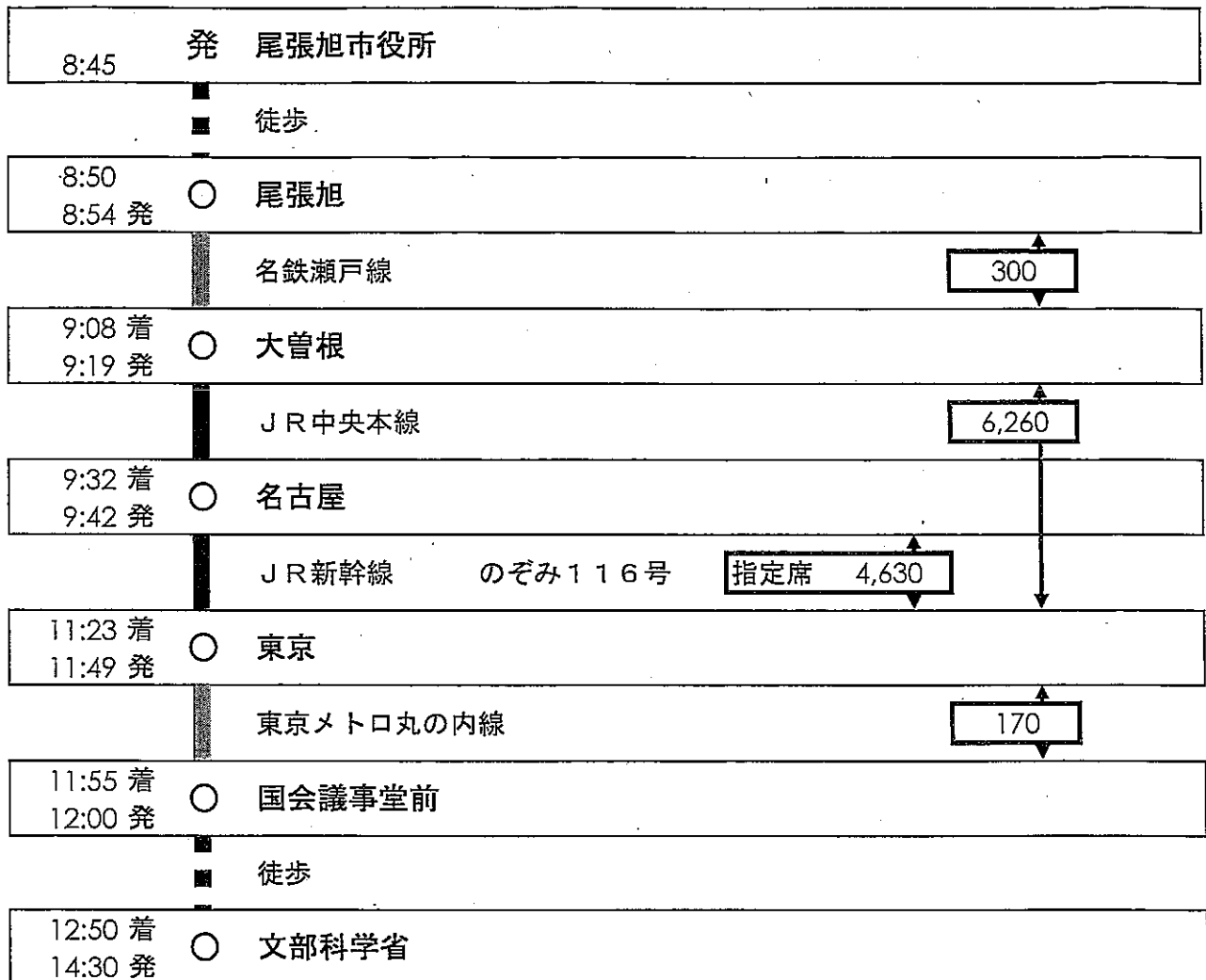
- 1、部局間の連携、教職員や地域との合意形成
- 2、施設計画上の工夫（安全性確保・互いの施設活動への支障の緩和・管理区分や会計区分）

【事例からの学び】

- ・複合化では相互利用により双方の動線を分けることにより、交流は望みにくくなる場合があるなど、目的を「交流」「高効率化」どこに置くかにより整備手法が変わってくることから、「どんなまちづくりをしたいのか」、そこから複合化の目的を導き出し、そのための整備手法の検討に入るという手順が必要である。

適用	適用日	明細		備考	単価	数量	合計	
交通費(公共交通機関)								
	6月11日	尾張旭	大曾根	名鉄	300	1	300	
	6月11日	大曾根	東京	JR	10,890	1	10,890	
	6月11日	東京	国会議事堂	東京メトロ	170	1	170	
	6月11日	国会議事堂	東京	東京メトロ	170	1	170	
	6月11日	東京	大曾根	JR	10,890	1	10,890	
	6月11日	大曾根	尾張旭	名鉄	300	1	300	
							22,720	
総合計								22,720

平成30年6月11日(月)



■ 徒歩

14:50 着
14:57 発 ○ 国会議事堂前

東京メトロ丸の内線

170

15:03 着
15:30 発 ○ 東京

JR新幹線 のぞみ45号

指定席 4,630 6,260

17:11 着
17:21 発 ○ 名古屋

JR中央本線

17:33 着
17:46 発 ○ 大曾根

名鉄瀬戸線

300

18:01 着
18:05 発 ○ 尾張旭

■ 徒歩

18:10 着 着 尾張旭市役所

9,260	13,460	22,720
特急計	運賃計	合計

1人	22,720
人数	総合計

領収書等貼付用紙

№A 050845

領 収 書

株式会社 様

金額 ¥ 21,780

ただし 12/17

上記の金額正に領収しました

平成 30 年 5 月 30 日

名鉄観光バス株式会社
名古屋市中区熱田区田目6番34号
名鉄神宮前駅西770号階
発行部署 瀬戸支店

担当者印



収入印紙

(お客様片)

社印・担当者印のないもの、及び、複写記入でないものは無効とします

金額 21,780 円
日付 30 年 5 月 30 日

《注意事項》

- ①領収書等は、見やすく、かつわかりやすくするため日付順とし、重ならないよう貼付してください。
- ②画面印刷されているものは、裏面も確認できるように上部又は左端のみのりづけしてください。
- ③A4用紙以上のものは、そのまま貼ってください。